



ＪＣ・スーパーパウダーで舗装する作業員
＝東市来町の現場で

話題の
商品・工法

新商品・
工法の情報
などは本社
報道部へご
連絡下さい。

JCスーパーパウダー

高い浸透性で環境保全

富士産業販売

(株)富士産業（徳田俊郎社長、鹿児島市）が販売する透水コンクリート「J・C・スーパーパーパウダー」が、県伊集院土木事務所発注の地方特定道路整備（梅木2の1工区）に採用された。高い浸透性、周囲の景観に融合し、環境の保全につながる製品として注目を集めている。

同工事場所は、日置郡東市来町梅木2の養母長里線。今回、アスファルト舗装に比べ浸透性が高

C・スパーパウダーが歩道部分に採用された。延長は50㍎、幅員が2㍎。

同製品を使用した舗装は、透水性、保水性、通気性、環境保全、貯水能力の向上、温暖化抑制などにつながり、重ね施工アスファルト舗装上にも施工できるなどの特徴がある。また、施工性が良く、セメント系なので、多彩なカラーバリエーションや副資材との相性も良く、駐車場や歩道、車道などで使用できる。

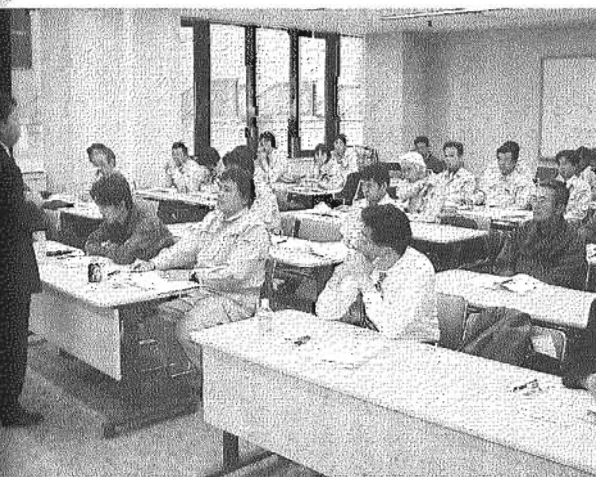
スファルト舗装やコンクリート舗装は雨水が土に浸透せず川に流されて、地盤沈下や樹木の発育に悪影響を及ぼし、さまざまな被害をもたらすことでもあります。同製品が地球の環境を護り、自然環境を活かした街づくりの一助になることを願っています」と語った。

問い合わせは、同社（鹿児島市伊敷町7丁目25-54） ☎099・220・4053 FAX 220・4595（まで）。

ISO内部監査員研修会
監査員判定試験も

オールシステム

オールシステム㈱（堀
の康一社長）は8日、鹿
児島市のかごしま県民交
流センターでISO内部



調査の目的や実施方法など学んだ参加者
＝鹿児島市のかごしま県民交流センターで

査の種類やなぜ監査が必要かなどの目的と効果や監査の進め方、技法、結果の評価などの実施方法及び内部監査チェックリストの具体的活用方法が解説された。このほか、テキストに基づきケーススタディ（不適合の摘出の実施や研修会の終わりに監査員判定試験も行われた）。

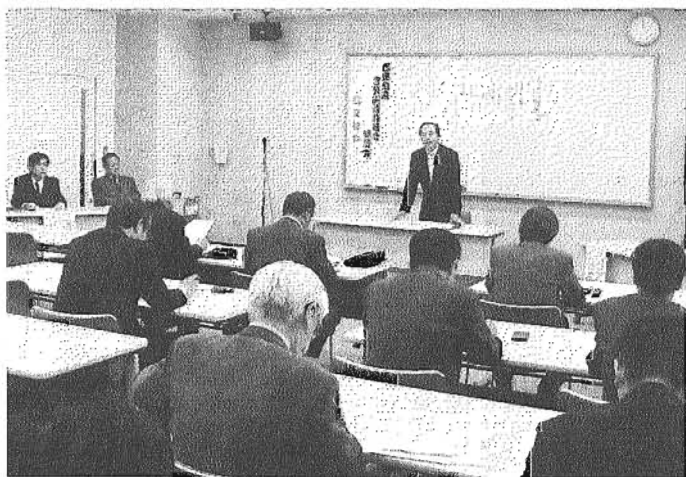
研修会の中で、堀切社長が監査の方法などは監査員によって千差万別だが「どうやるかが違うだけ」で、基本的な部分は同



山ノ内 文治会長

受注体制、能力の向上を

初代会長に山ノ内氏



各関係機関への建議及び陳情等の事業計画を決めた総会＝鹿児島市のかごしま県民交流センターで

島市のかこしま県民交流センターで開き、官公需施策の情報収集及び情報交換などを柱とする事業計画などを決めたほか、初代会長に県電設事業協同組合の山ノ内文治理事長を選任した。

同協議会は、本県の官公需適格組合の結束のもと、共通諸問題の解決を図り、官公需に関する情報を迅速に提供すること等により、各組合の受注体制の整備、受注能力の向上を実現し、中小企業の経営の安定と経済的地位向上を図ることを目的に設立された。

総会では、発起人代表

官公需適格組合制度の啓蒙普及活動③官公需施策の情報収集及び情報交換④各協議会及び懇談会への参加など。

また総会後は、星野氏による「官公需施策の最近の動向」と題した特別講演も行われた。

役員は次の通り。

の名越二郎、電設事業協同組合専務理事、来賓の全国官公需適格受注確保協議会の星野輝夫会長らの挨拶の後、名越氏を議長に選出し、議事に移り、同協議会定款案、事業計画案並びに収支予算案などについて審議した結果、全会一致で可決承認した。また、役員選出では初代会長に山ノ内氏、副会長に名越氏を選任した。

山ノ内会長は「官公需適格組合制度をフルに生かして、さらなる受注体制の整備、受注能力の向上に努めてまいりたい」と挨拶した。

事業計画は、①各関係機関への建議及び陳情等の実施②官公需法並びに

日本溶接協会県支部安全講習会

大型溶接の利点等詳説



業務の安全管理など学んだ講習会
＝鹿児島市の多目的交流センターテクノホールで

日本溶接協会県支部（相良達之支部長）は8日、鹿児島市の多目的交流センターテックホールで安全講習会を開き、会員らはアーク溶接に関する

會長 山ノ内文治▽副會長 名越郁郎▽理事 新屋敷幸男(県鉄構工業會長) 藤元和弘(県設備設計監理事業協同組合理事長)	理事長 菊地和則(鹿兒島共同配車センター事業協同組合理事長) 中山克巳(県建築設計監理事業協同組合理事長) 内木場盛	(協業組合薩南浄水管理センター理事長)▽監事 センター理事長▽監事 江口定子(県鉄構工業會事務局長)▽事務局 県中小企業団体中央会
--	--	---

る業務や装置、緊急時の救急法等に関して知識を深めた。

会には約35人の会員らが参加。冒頭、海川紀雄同支部事務局長が「労働安全衛生法に基づき、アーク溶接等の作業を行う際は、講習を受けることが義務付けられています。今後の事故防止のためにも、さまざまな角度から知識を身につけてください」と挨拶。

続いて、黒木季彦同支部技術顧問がアーク溶接等に関する知識や装置について、安全管理を踏まえた観点から講演。「厳しい経営環境の中、いかにコストに合った生産を行うか皆必死で業務に励

公取委が愛媛県発注工事で

法面約30社立ち入り検査
業者

公正取引委員会は、このほど、愛媛県などが発注する法面保護工事の入札で談合を行っていた疑いがあるとして、同県内で法面保護工事を行う約30社への立ち入り検査に入った。

県などが発注する同県内の法面保護工事の入札で談合が行われていた疑いがあるとして、独占禁止法違反（不当な取引制限）の疑いで検査を行うもの。

公正取引委員会では対象企業数など詳細はコメントしていない。過去の例を見ると、結果などの公表は6カ月から最長1年先になるもようだ。

県森林審議会はきょう（9日）午前9時30分から、鹿児島市の県市町村自治会館で16年度県森林・林業主要施設の概要などの説明を行う。

きょう、県自治会館で

県森林審議会

・川内市)、松元芳見氏(松元機工㈱)会長・額娃(松元機工㈱)の3人が受賞。表彰伝達式は14日午前11時から、県庁で行われる。

県は8日、16年度文部
科学大臣賞受賞者（科学
技術振興功績者）を発表
した。本県では岩元正孝
氏（カクイ㈱社長・鹿児
島市）、上小鶴正康氏

上小鶴氏ら
3人が受賞

科学大臣賞受賞者